



# 光明の学び

東京都立光明学園

校長 田村 康二郎

東京都世田谷区松原6-38-27

電話 03-3323-8421

平成29年が間もなく終わろうとしています。年が改まる直前に、これからの節目に注目してみます。

■今日は、本学園の開校から269日目！

■今日は、2020 オリンピック開幕まで942日！

■今日は、2020 パラリンピック開幕まで974日！

□3月の高等部卒業式まで85日！！

□3月の本校小・中学部・分教室卒業式まで88日！！

「学びの2学期」を学園生・担任教員と共にしっかりと伴走して下さった御家庭の支えに改めて感謝します。新しい年、学園生の新たな学びと成長に御期待ください。皆様、良い年をお迎えくださいませ。

## 光明学園 通知表を御覧ください！

本日の終業式で学園生御本人にお渡しする光明学園通知表では、「学びの2学期」の学習内容とその評価を、できるだけ本人に伝わるように、各担当教員が力を注いで記載しています。御家庭に持ち帰りましたら、改めて保護者から通知表を読み上げて頂き、学習に向かう意欲や学習を通して輝いた姿を見出し、称え、褒め、励ましてください。次につながる原動力を生み出すには、単に「できた」という確認に留まるのではなく本人の努力を傍らで分かち合える存在があるか否かにかかっています。

尚、通知表の「出席の状況」欠席欄細目が1学期は「病気」「事故」と表記していました。これは都教育委員会が定めた出席簿様式に基づいたものですが、今学期から学園生・御家庭に分かりやすいように「事故欠席」から「病気以外の欠席」に表記を変更しました。（分教室・病院訪問については従来通りの表記です。）

## 冬休みを利用して「育てる・伸ばす・広げる！」

冬休みも成長・定着のチャンス。学校でできる⇒家でできる。家でできる⇒外に出かけてもできる。担任の先生とできる⇒家族の皆とできる⇒他の人ともできる…。このように生活力や人と関係する力を向上させることは自立への大切な一歩です。

この「できる」とは何でしょうか。「過ごす」「遊ぶ」「勉強する」「本を読む」「出かける」「食事をとる」「眠る」「歩く」「運動する」「協力する」…。学園生それぞれに応じた「できる」がいっぱいあるはず。学校から家庭へ、家庭から学校へそれぞれが補完し合いながら、お

子様の一層の成長を導き・支えていきましょう。

## B 部門 作品 に 栄 誉 ！

### 都総合文化祭の映像部門「最優秀作品賞」に内定！

<速報>吉報が届きました！「平成29年度東京都特別支援学校第26回総合文化祭」（東京都教育庁主催）映像部門に出品した本校B部門共同制作作品「**パーソナリティ**」が最優秀作品賞に内定したとのことです。

そうです。この映像作品は光明学園として初めてとなる両部門参加の第1回光明祭でB部門が発表し、S・B両部門の学園生・御家族等から大喝采を浴びたものです。終業式でB部門の活躍を全校に紹介しました。総合文化祭を下記に御案内します。

### 総合文化祭 < 下記5部門 > の作品展

-5部門：造形美術部門、手芸・家庭部門、

写真部門、職業・作業部門、放送・映像部門-

【日時】 1/24（水）～29（月）

10：00から17：00（入場は16：30まで）

1/29（月）12：00迄（入場は11：30まで）

【会場】 東京芸術劇場外部サイト展示ギャラリー

【所在】 豊島区西池袋1-8-1 池袋駅西口徒歩2分

本校は造形美術部門・写真部門・放送・映像部門に出品しています。詳しくは、都教育委員会ホームページ内で「東京都特別支援学校総合文化祭」で御検索ください。

## そよかぜ分教室で「プロソングと合唱CDを録音！」

12/21（木）、分教室特別教室に機材をセットして録音スタジオを特設し、アカペラ5人グループ「クリアランス」のメンバーをお迎えしての「ミュージックギフト&コーラスキャラバンプロジェクト」（FM大阪プレゼンツイベント）が開催されました。そよかぜ分教室も含め、全国4校の病院内分教室等を巡回して録音した合唱曲「冬至～陽の光を～」の音源を生かしてCDを作成するとともに、3月頃にその様子をラジオ放送として紹介するものです。前半のミニコンサートでは、楽器無しで様々な楽器やヘリコプター音を発声してみせてくれたアカペラ歌手の卓越した歌唱力に参加した学園生は拍手喝さいしました。後半の合唱練習と録音は見学保護者も加わって真剣そのものでした。放送日時等は改めてお知らせします。

校長 田村 康二郎

## (S部門) 小学部 みんなの会について(12月8日)

12月8日(金)、小学部集会「みんなの会」を体育館で行いました。毎年、「クリスマス」をテーマに行っています。6年生の司会進行で、オープニングは教職員による歌とダンスでした。「アナと雪の女王」の曲に合わせての優雅な舞に、みんな大注目!アンコールもして、たっぷり楽しみました。

次は全員で「ポンポン体操」をしました。ウクレレと歌に合わせて大きな輪になり、動いて楽しみました。

この日は訪問生も1名スクーリングしていて、担任の先生が、小学部訪問生の学習の様子をビデオで紹介してくれました。みんなでTVを囲んで、訪問生が頑張る様子を見ました。

そしていよいよサンタクロースの登場!大きなサンタクロース(正体は…秘密です♪)と、6年生扮する「子サンタ」たちが、各学年にプレゼントを配ってくれました。サンタクロースのおひげに触ったり、サンタ衣装を着た先輩たちに見とれたり、みんな間近で「サンタクロース」との出会いを楽しみました。

プレゼントの中身は、各学年が授業などで作ったおもちゃやクリスマスの飾りです。各学年、代表の児童がプレゼントの使い方を紹介してくれました。かわいい飾りや楽しいおもちゃに、ひとつひとつ歓声が上がって、使うのが楽しみになるような紹介でした。

最後はみんなで「赤鼻のトナカイ」を歌ってフィナーレ。とっても楽しい学部集会でした!

(S部門小学部集会担当 新村)

## (S部門) 中学部第2学年 移動教室について(11月15日~17日)

S部門中学部2年生は、今年度も江東区にあるBumB東京スポーツ文化館に宿泊し、友達や先生と一緒にいろいろな体験をして、楽しみました。

1日目は、東京都水の科学館に行きました。まず、みんなで「アクア・トリップ」という水の循環をテーマにしたシアターを鑑賞しました。みんな大きなスクリーンに映し出される迫力ある映像に、目が釘付けになりました。その後は、各自好きな体験コーナーを回り、楽しみました。 <↓水の科学館での集合写真>

魚の生態に驚いたり、光る魚をじっと見たりして、楽しみました。 <↓葛西臨海水族園での集合写真>

2日目は、葛西臨海水族園に行きました。マグロの群れやメガネモチノウオなど世界各地の魚たち、ペンギンなどの海の生き物たちを見学してきました。

宿でのレクリエーションも楽しい思い出となりました。1日目の夜は、光明祭で行った「デュアルカーリング」を、2日目はキャンプファイヤーをしました。キャンプファイヤーは、本物の火を使ってはいないので、「火の神様(!!)」に扮した生徒が登場し、火の周りでマイムマイムやオクラホマミキサーをみんなで踊り、盛り上がりました。

今年度は2泊の宿泊でしたが、参加者全員が元気に過ごし、楽しい思い出を作ることができました。

(S部門中学部移動教室担当 山崎)

## (S部門) 高等部 遠隔社会見学について (11月9日)

S部門高等部E・Fグループが、11月9日に全国8つの特別支援学校とともに、ビデオ会議システムによる隔社会見学を体験しました。これは、株式会社中ワークウェルによる企画で、実地に行くことが困難なところをインターネットによる動画で中継することによって、社会見学を行うものです。今回は、北海道にある「八雲さけますセンター」の見学でした。

動画はたいへん臨場感があり、鮭が遡上している様子が大型スクリーンに映し出されると生徒たちから

歓声が沸き起こりました。その後、八雲さけますセンターの所長さんから、鮭の生態の解説や施設内の紹介をしていただきました。ときどき行われるクイズや質問タイムでは、山口県や香川県にある特別支援学校の生徒とリアルタイムで交流ができたところも楽しみの一つでした。

生徒たちからは、「初めての体験で楽しかった」「実際に行けない場所の見学ができてよかった」といった感想を聞く事ができました。

(S部門高等部 情報科 禿)

## (S・B両部門) セーフティー教室について (11月22日)



### 防災教育推進委員会

東京都は、各学校の防災教育を充実させるため、近隣の各機関と連携した防災教育推進委員会の設置を義務付けています。当日は、生徒・児童のセーフティー教室と並行して、委員会を開催しました。(委員の皆様から本校の防災教育に対して、様々の有意義なアドバイスをいただきました。)

(写真) (上左) 防災教育推進委員会 (上右) S棟、SNSの使用法 (中左) 消火器訓練 (中右) 煙中訓練 (下左右) 交通安全についての講話と信号機の渡り方についての実演の様子

## (S部門) 高等部第2学年修学旅行(11月27日~29日)

S高2年生は、舞浜・葛飾・銀座方面に修学旅行に行きました。今回の修学旅行のテーマはずばり、「OLD&NEW&WONDER ~TOKYOを感じて学ぶ旅~」。

1日目は、今話題の築地や豊洲、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた競技会場の建設工事の様子を眺めながら、舞浜にあるホテルオークラ東京ベイへ向かいました。ホテルのレストランでは、代表してEFグループの生徒がマナー講習会を受講。ナイフやフォーク、ナプキンの使い方を学びました。「フィンガボールの水って飲めるの?」「マナーって難しい」との声が漏れる中、ホテルオークラのスタッフの方から丁寧なレクチャーを受けることができました。

昼食の後は、ミッキーバスとディズニーリゾートラインを乗り継ぎ、ボン・ヴォヤージュにて買い物学習。自分の欲しかったもの、家族からのリクエストなどワイワイいいながらの買い物学習を楽しみました。

2日目は東京ディズニーシー。事前に班ごとにガイドブックを見ながら決めた行動表を元に班行動。ひたすらアトラクションやシアターをめぐる班、キャラクターからたくさんサインをもらった班、ゆったりパーク内を巡った班等、時間いっぱい東京ディズニーシーを満喫しました。

3日目は、下町葛飾区にある手ぬぐい工房での染付体験。工房の社長から手ぬぐいの歴史や作り方・使い方のレクチャーを受けた後、糊付けや注染作業の体験です。生徒たちは興味津々な表情、真剣な表情、楽しくて仕方ない表情等様々。染料を布に注ぎ込み染め上げた後、一反分の手ぬぐいの染め上がりが披露された時には大きな歓声が上がりました。

その後銀座に移動し、フレンチレストランから銀座シックスまで、お洒落な街を移動しましたが、すれ違う人の多さと言葉の種類にびっくり。葛飾の下町から最先端の銀座まで、いろいろなTOKYOの魅力を感じた一日でした。

今回の修学旅行では、キャリア教育の観点から、生徒たちは「思い出手帳」を携えて、たくさんの大人の人たちとコミュニケーションをとる機会を持ちました。ホテルの従業員や東京ディズニーシー、駅員やレストランスタッフ等、働いている人たちからいろいろ

なインタビューを取ってきました。インタビューに答えてくれた人たちは、突然の質問にも丁寧に「お客様の笑顔のために」と口をそろえて応えてくれました。サービス業に従事する人たちが大切にしていることを知ることができました。

私たちが住む東京でありながら、普段あまり知らないTOKYOの姿を感じることができ、得るものが大きい修学旅行でした。

(S部門高等部2学年修学旅行担当 岩澤)

## (S・B部門) 寄宿舍 (お楽しみ会) (12月11日)

12月11日(月)に、寄宿舍のプレイルームにて『寄宿舍二学期お楽しみ会』が開催されました。内容は赤チームと青チーム対抗で、寄宿舍生や職員の発表やイントロクイズ、ゲーム大会のラインナップです。装飾も華やかに賑やかに行われました。生徒達は、お楽しみ会当日に向けて、実行委員を中心に案内状の作成や配布、イントロクイズの進行などの準備を進めてきました。自由時間には、各自発表の練習に励みました。

当日は、多くの教職員に来ていただき、生徒達は張り切って本番に臨みました。発表は、ダンスや歌、楽器の演奏など、自由に得意なことや好きなことを披露しました。担任の先生や、当日の舎監の先生にも出演していただき、大変盛り上がりました。イントロクイズやゲームも白熱した競い合いとなりました。一人一人の発表など緊張した場面もありましたが、みんなで協力して楽しいひと時を過ごすことができました。審査の結果、赤チームが優勝し、赤チームキャプテンに優勝トロフィーが渡されました。勝敗に関係なくみんなで楽しく交流ができ、光明学園寄宿舍の新しいページを刻むことができました。